いつもお世話になり
ありがとう　ございます
石井ひでたけ
です!
石井ひでたけホームページ
http://ishiihidetake.info

みるみる通信 いつもNEW

兵庫県議会議員　平成27年春号
石井ひでたけ県政報告
vol.63 2015年 激論！予算特別号
まっすぐに ひたむきに
県政へ 全力投球
～決意と覚悟～
141
For The Future
発行元：石井ひでたけ事務所

地域創生！ふるさと意識の醸成

総額で３兆4225億円にのぼる平成27年度県当初予算が編成されました。ポスト震災20年のスタートとなる新年度の県政は、創造的復興の歩みを礎にした「安全」、人口減少や地域格差の拡大などの課題を克服する「地域創生」の２つを柱としています。

「安全」は自然災害や事件・事故、健康維持など生活全ての基本です。そして「地域創生」は神戸市内でも人口流出が見られる中、地域から活力を高めていくことは県政の喫緊の課題です。その課題解決に向けて全力で取り組んでまいります。

県議会議員としてのこの４年間は会派の幹事長をはじめ、県議会においてその中心となって精力的に活動を続けてまいりました。特に議会で議論してきた神戸マラソンの実現や県産新品種「いちご」の開発をはじめ、目に見える成果を出すことが出来ました。

今後はこの経験を生かし、県民のふるさと意識の醸成を通して、私たちの暮らす西区が県内で一番魅力ある“まち”となるよう皆さまの声に耳を傾けながら、県政に全力投球してまいります。

あわせて議会の信頼回復に、不断の決意と覚悟で臨んでまいります。

今後ともものご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

～もっと身近に県政を～

行財政構造改革県民会議に参画　全庁的な転出超過対策を要請

県当初予算案と第３次行革プランについて審議する行財政構造改革県民会議が２月12日、県公館で開かれ、委員の一人として出席し、意見を述べました。

県の人口転出超過が全国ワースト３位との結果が発表されたことから喫緊の課題として、「人口の自然増と社会増、地域の活性化に実効性ある対策を全庁的に進めるべき」と要請しました。井戸知事は「真剣に考えるべき課題」と対応を約束しました。

第326回定例県議会　代表質問に登壇

活力維持する地域モデル確立を

２月20日、第326回定例県議会で会派を代表して質問に立ちました。平成27年度県政の柱である「安全」「地域創生」に関して提言を交え質問し、私が主張してきた意見に取り組む答弁を得ました。

平成27年度当初予算に対する基本認識

石井　平成27年度予算の編成は第３次行革プランの着実な実行と県民が将来にわたり希望を持つことが不可欠な視点である。安全確保と地域の元気回復に期待するが予算に対する基本に認識は。

井戸知事　①安全②安心③人材④産業⑤地域の元気対策の５つの柱で推進を図る。30年度の収支均衡をめざす一方、地域の多様性を活かし、「創造と共生の舞台・兵庫」の実現をめざす。

ポスト震災20年における兵庫の将来像

石井　将来にわたり活力を維持できる地域モデルの確立をめざした地域創生条例案が上程されている。条例に基づく地域創生の推進は震災復興で生まれた新しい手法を結集し、ポスト震災20年における将来像を見据えた取り組みが重要。

井戸知事　「参画と協働」など震災で生まれた手法を活かし、それぞれの地域が輝きを放ち、連携・自立する兵庫ならではの地域創生を進める。

県内各地で健康づくりを大きな運動に

石井　各地域で特色ある健康づくりを進めることは地方創生の柱にもなる。大きな運動として展開していくべきだ。

金澤副知事　継続的に運動や生活習慣改善に取り組める事業などを実施し、健康寿命の１年延伸の実現をめざす。

スポーツ振興で健康で元気な兵庫の実現

石井　スポーツの振興、定着が元気、健康の維持には重要。生涯スポーツの定着を図る取り組みは。

教育長　スポーツ体験イベントの開催などに取り組んできた。今後とも幅広い世代が気軽に楽しめる環境整備を進める。

賃金上昇、個人消費の増加で経済活性化

石井　活力と元気あふれる地域経済の実現をめざして、賃金の上昇、個人消費の増加につながる様々な事業展開を行い、景気浮揚、地域活性化の推進を。

井戸知事　労使が円滑に話し合えるよう、政労使三者会議を通じた情報提供とあわせて、下請や孫請の仕入れ価格引き上げの要請などを行う。

神戸港開港150年に向けた観光振興

石井　２年後、兵庫の玄関口である神戸港が開港150年を迎える。これを機に県と市が密接な連携のもと観光振興、内外への震災復興の発信に取り組んでいくべきだ。

井戸知事　記念事業実行委員会が発足し、私も顧問として参加している。検討状況を見定め、開港150年を好機として捉え、市と密に連携し観光振興を進める。

地域や産地が自立する農林水産業の実現

石井　地域や産地が自立する農林水産業の実現に向け、地域の元気を回復できるような施策を仕掛けていくべきだ。

井戸知事　地域特性を活かした農林水産業のイノベーションを進め、多面的機能の維持・向上を図りながら推進する。

高齢運転者など様々な要因に対応した交通事故対策

石井　高齢運転者の対策など交通事故には様々な背景、要因、課題がある。今後の交通事故対策をどう進めるのか。

警察本部長　高齢者対策や飲酒運転根絶、シートベル着用率の向上、交差点関連違反の防止等を重点に取り組む。

スポーツ振興議連総会　スポーツ振興で地域の活性化を!!

私が副会長が務めるスポーツ振興推進議員連盟の総会が３月２日に県議会で開かれ、昨年、優秀な成績を収めた県ゆかりのスポーツ選手を県議会として表彰しました。

スポーツを通して地域の活性化を図っていくことは私の持論であり、今後もその仕掛けづくりに取り組んでまいります。

西区ファミリーロードレースにて激励（２月14日）

～こうべ創生～さらなる県市の連携強化

予算議会に先立ち、神戸市会の民主こうべ政策議員団の岩田よしあき政調会長と地元課題をはじめ、兵庫県と神戸市における諸課題解決に向け意見交換を行いました。特に今回代表質問で取り上げた神戸港の活性化や農業公園に県市連携で平成29年度に開設予定の特別支援学校等について情報共有を行いました。

プロフィール

石井　秀武（いしい　ひでたけ）

昭和41年４月15日生まれ　Ｂ型　西区学園西町在住
白陵中・高、神戸商科大学卒、サラリーマン生活を経て、
阪神・淡路大震災直後、会社を退社、代議士秘書
平成11年、西区より県議選に出馬するも惜敗
平成15年、二度目の挑戦で県議会初当選
平成19年・23年　再選
〔現在〕兵庫県議会議員（３期目）　会派幹事長
関西広域連合議会　議員
議会運営委員会　委員　　産業労働常任委員会　委員
行財政構造改革県民会議　委員　広報委員会　副委員長
民主党兵庫県総支部連合会　財政委員会　事務局長
兵庫県宅地建物取引業協会　顧問　兵庫県議会スポーツ振興議員連盟　副会長　兵庫県自転車競技連盟　会長　他
〔趣味〕ドライブ　自転車　登山（日本100名山踏破）他

石井ひでたけ事務所

伊川谷事務所
〒651-2113
神戸市西区伊川谷町有瀬537-３
TEL/078-978-0667
E-mail:ishiihidetake@gmail.com

玉津事務所
〒651-2133
神戸市西区枝吉１-215
TEL/078-920-2200

県政に対する相談・お問い合わせは石井ひでたけ事務所まで。**必ずご氏名・ご連絡先をお知らせ下さい。**

月曜県政相談会（原則毎週月曜日開催AM10:00～12:00）
場所：伊川谷事務所

どんどんご意見・要望をお寄せ下さい

公務等で不在の場合がありますので、ホームページか事務所で確認の上、お越し下さい。